子育ち・親育ち・家族育ちのための１１の提言

1 抱きしめて、 よく聞き、見守り、 褒(ほ)め、叱(しか)る	＊ 子どもを１日１回ぎゅっと抱きしめよう。 ＊ 子どもの話を最後までよく聞いて、失敗するまでじっくり見守ろう。 ＊ 「よくやった」「悪い」と胸を張って言える大人になろう。
2「あいさつ」は 親子の対話の 基礎づくり	＊ 朝のあいさつは、お父さん・お母さんから積極的にしよう。 ＊ 忘れていませんか？家族への「ありがとう」 ＊ 地域の大人からのあいさつの輪で子どもを見守ろう。
3 早寝、早起き おいしいごはん これが未来(あした)のエネルギー	＊ 早起きをして、朝食は家族そろって楽しく、しっかり食事をとろう。 ＊ 夜９時以降はテレビを見ない。 ＊ 週に１度は、家族で一緒に食事をつくろう。
4 テレビより もっと楽しい 家族の会話	＊ テレビやゲームは、平日１時間以内にしよう。 ＊ テレビやビデオを見るときは、家族一緒に会話をしながら楽しく見よう。 ＊ よい番組を選び、無駄なテレビはつけないようにしよう。
5 与えよう 夢のある本 未知への扉	＊ １日 30 分、親子読書や読み聞かせをしよう。 ＊ 学校・地域・家庭が協力して、本のある子育ち環境づくり・まちづくりを広げよう。 ＊ 「子どもたちに読ませたい 100 冊」を選び、一緒に読んで語ろう。
6 見つけよう 親子で一緒に 「感動」を	＊ 家庭でのお手伝いや役割を決めて実行しよう。 ＊ 親子でまちを散歩して、いろいろなひと・もの・ことを発見し、体験しよう。 ＊ 親子で一緒に体験できる地域の活動を広げよう。
7 教えよう いのちの尊さ はぐくむこころ	＊ 家庭教育から育てよう、いのちの尊さ。 ＊ わが家の約束ごとなど話し合って決め、みんなで守る気持ちを大切にしよう。 ＊ 子どもの生命と人権が保障された環境づくりをみんなで考えよう。
8 飛び出そう 地域でサポート 楽しい子育て	＊ 家庭から外へ出て、子育て仲間を見つけよう。 ＊ 子育ての拠点となる交流と体験の場を拡充し、地域に開いていこう。 ＊ 子育てネットワークのさらなる拡充を図ろう。
9 子どもたち 自分の「居場所」を さがしてる	＊ 家庭を子どもにとって居心地のいい場所にしよう。 ＊ 地域の高齢者の生きる知恵の豊かさに触れ、お互いに交流できる幼老共生の場を創ろう。 ＊ 地域の中に子どもたちの挑戦や自己表現活動を保障する場を充実させよう。
10 子育てを 学ぶ機会を つくろうよ	＊ 早い時期から子育て体験を提供し、「次世代の親づくり教育」を保障しよう。 ＊ 学校や地域も企業とも連携して、家庭教育の時間の充実を図ろう。 ＊ 学んだ情報を伝え合おう。
11 歩みよる そんな家庭が あたたかい	＊ 地域の子どもたちの活動に関心を持ち、子どもをもっとよく知ることから始めよう。 ＊ 大人も子どもも、家庭を見つめなおし、ありがたさを実感できる場をつくろう。 ＊ 夢を持ち、親子一緒に語り合おう。